令和7年度

鳥取県造林事業

(森林作業道一標準断面土工単価一)

令和7年度鳥取県造林事業（森林作業道－標準断面土工単価－）について

1 適用について

令和7年4月1日以降に現地着手又は起工した施行地に適用する。

2 間接費率について

森林作業道の開設及び改良にかかる間接費率は、森林づくり推進課長が別に通知する令和7年度造林事業に適用する標準単価に記載されている間接費率を使用する（1,000円未満切捨）。

3 共通仮設費について

森林作業道の開設及び改良にかかる共通仮設費は、土工に係る直接費の合計及び土工以外の簡易構造物の標準設計に係る直接費のそれぞれの10.7%に相当する額とする（1,000円未満切捨）。

区間1m当たり土工単価【鳥取式作業道以外】(幅員2.0m、切土・盛土・法面整形)

円/m

次測点地山傾斜 測点地山傾斜		水平から1:5.0まで	1:2.8まで	1:2.0まで	1:1.6まで	1:1.6超
		0~11°	~20°	~27°	~32°	32° 超
水平から1:5.0まで	0~11°	288	426	584	808	1,422
1:2.8まで	~20°	426	553	723	936	1,562
1:2.0まで	~27°	584	723	880	1,106	1,719
1:1.6まで	~32°	808	936	1,106	1,318	1,944
1:1.6超	32° 超	1,422	1,562	1,719	1,944	2,557

※この表は、測点の地山傾斜に応じた測点間の1m当たり単価を示している。(平均断面法による)

※測点間の土工経費は次のとおり算出する。測点間土工経費=(ある測点の地山傾斜と次の測点の地山傾斜に対応した表中の単価)×測点間距離

※「…まで」には表示してある地山傾斜を含む。(例:「1:1.6まで」の区分は、地山傾斜1:2.0~1:1.6の範囲を指し、1:1.6の場合も該当(1:2.0は含まない))

※「1:1.6超」の区分は、地山傾斜1:1.6より急な範囲を指し、1:1.6は含まない。

区間1m当たり土工単価【鳥取式作業道】(幅員2.0m、切土・盛土・法面整形)

円/m

次測点地山傾斜 測点地山傾斜		水平から1:5.0まで	1:2.8まで	1:2.0まで	1:1.6まで	1:1.6超
		0~11°	~20°	~27°	~32°	32° 超
水平から1:5.0まで	0~11°	339	500	684	947	1,657
1:2.8まで	~20°	500	696	910	1,177	1,950
1:2.0まで	~27°	684	910	1,182	1,484	2,288
1:1.6まで	~32°	947	1,177	1,484	1,768	2,590
1:1.6超	32° 超	1,657	1,950	2,288	2,590	2,710

※この表は、測点の地山傾斜に応じた測点間の1m当たり単価を示している。(平均断面法による)

※測点間の土工経費は次のとおり算出する。測点間土工経費=(ある測点の地山傾斜と次の測点の地山傾斜に対応した表中の単価)×測点間距離

※「…まで」には表示してある地山傾斜を含む。(例:「1:1.6まで」の区分は、地山傾斜1:2.0~1:1.6の範囲を指し、1:1.6の場合も該当(1:2.0は含まない))

※「1:1.6超」の区分は、地山傾斜1:1.6より急な範囲を指し、1:1.6は含まない。

区間1m当たり土工単価【鳥取式作業道以外】(幅員2.5m、切土・盛土・法面整形)

円/m

次測点地山傾斜 測点地山傾斜		水平から1:5.0まで	1:2.8まで	1:2.0まで	1:1.6まで	1:1.6超
		0~11°	~20°	~27°	~32°	32° 超
水平から1:5.0まで	0~11°	295	440	619	841	1,483
1:2.8まで	~20°	440	586	763	985	1,628
1:2.0まで	~27°	619	763	942	1,164	1,806
1:1.6まで	~32°	841	985	1,164	1,386	2,028
1:1.6超	32° 超	1,483	1,628	1,806	2,028	2,670

※この表は、測点の地山傾斜に応じた測点間の1m当たり単価を示している。(平均断面法による)

※測点間の土工経費は次のとおり算出する。測点間土工経費=(ある測点の地山傾斜と次の測点の地山傾斜に対応した表中の単価)×測点間距離

※「…まで」には表示してある地山傾斜を含む。(例:「1:1.6まで」の区分は、地山傾斜1:2.0~1:1.6の範囲を指し、1:1.6の場合も該当(1:2.0は含まない))

※「1:1.6超」の区分は、地山傾斜1:1.6より急な範囲を指し、1:1.6は含まない。

区間1m当たり土工単価【鳥取式作業道】(幅員2.5m、切土・盛土・法面整形)

円/m

次測点地山傾斜 測点地山傾斜		水平から1:5.0まで	1:2.8まで	1:2.0まで	1:1.6まで	1:1.6超
		0~11°	~20°	~27°	~32°	32° 超
水平から1:5.0まで	0~11°	345	514	722	980	1,718
1:2.8まで	~20°	514	734	954	1,230	2,016
1:2.0まで	~27°	722	954	1,255	1,550	2,381
1:1.6まで	~32°	980	1,230	1,550	1,844	2,675
1:1.6超	32° 超	1,718	2,016	2,381	2,675	2,710

※この表は、測点の地山傾斜に応じた測点間の1m当たり単価を示している。(平均断面法による)

※測点間の土工経費は次のとおり算出する。測点間土工経費=(ある測点の地山傾斜と次の測点の地山傾斜に対応した表中の単価)×測点間距離

※「…まで」には表示してある地山傾斜を含む。(例:「1:1.6まで」の区分は、地山傾斜1:2.0~1:1.6の範囲を指し、1:1.6の場合も該当(1:2.0は含まない))

※「1:1.6超」の区分は、地山傾斜1:1.6より急な範囲を指し、1:1.6は含まない。

区間1m当たり土工単価【鳥取式作業道以外】(幅員3.0m、切土・盛土・法面整形)

円/m

次測点地山傾斜 測点地山傾斜		水平から1:5.0まで	1:2.8まで	1:2.0まで	1:1.6まで	1:1.6超
		0~11°	~20°	~27°	~32°	32° 超
水平から1:5.0まで	0~11°	310	462	644	877	1,720
1:2.8まで	~20°	462	616	798	1,031	1,873
1:2.0まで	~27°	644	798	979	1,212	2,054
1:1.6まで	~32°	877	1,031	1,212	1,445	2,287
1:1.6超	32° 超	1,720	1,873	2,054	2,287	2,710

※この表は、測点の地山傾斜に応じた測点間の1m当たり単価を示している。(平均断面法による)

※測点間の土工経費は次のとおり算出する。測点間土工経費=(ある測点の地山傾斜と次の測点の地山傾斜に対応した表中の単価)×測点間距離

※「…まで」には表示してある地山傾斜を含む。(例:「1:1.6まで」の区分は、地山傾斜1:2.0~1:1.6の範囲を指し、1:1.6の場合も該当(1:2.0は含まない))

※「1:1.6超」の区分は、地山傾斜1:1.6より急な範囲を指し、1:1.6は含まない。

区間1m当たり土工単価【鳥取式作業道】(幅員3.0m、切土・盛土・法面整形)

円/m

次測点地山傾斜 測点地山傾斜		水平から1:5.0まで	1:2.8まで	1:2.0まで	1:1.6まで	1:1.6超
		0~11°	~20°	~27°	~32°	32° 超
水平から1:5.0まで	0~11°	362	539	749	1,020	1,987
1:2.8まで	~20°	539	769	994	1,283	2,311
1:2.0まで	~27°	749	994	1,298	1,605	2,696
1:1.6まで	~32°	1,020	1,283	1,605	1,913	2,710
1:1.6超	32° 超	1,987	2,311	2,696	2,710	2,710

※この表は、測点の地山傾斜に応じた測点間の1m当たり単価を示している。(平均断面法による)

※測点間の土工経費は次のとおり算出する。測点間土工経費=(ある測点の地山傾斜と次の測点の地山傾斜に対応した表中の単価)×測点間距離

※「…まで」には表示してある地山傾斜を含む。(例:「1:1.6まで」の区分は、地山傾斜1:2.0~1:1.6の範囲を指し、1:1.6の場合も該当(1:2.0は含まない))

※「1:1.6超」の区分は、地山傾斜1:1.6より急な範囲を指し、1:1.6は含まない。